

平成30年度事業報告

1 会務報告

(1) 会計監査

日 時 平成30年4月11日(水)午後4時

場 所 (一社)京都銀行協会応接室

(2) 第30回企画運営委員会

日 時 平成30年4月23日(月)午後2時

場 所 (一社)京都銀行協会第3会議室

議 事 第26回理事会に諮る議案審議等

(3) 第26回理事会

日 時 平成30年5月9日(水)午後2時

場 所 京都市職員厚生会 職員会館かもがわ 大多目的室

議 事 第1号議案 補欠役員の選任(案)

第2号議案 入会会員の承認(案)

第3号議案 平成29年度事業報告(案)

第4号議案 平成29年度収支決算報告書(案)

第5号議案 平成30年度事業計画(案)

第6号議案 平成30年度収支予算書(案)

(4) 平成30年度通常総会

日 時 平成30年5月28日(月)午後4時30分

場 所 からすま京都ホテル「瑞雲」

議 事 第1号議案 平成29年度事業報告(案)

第2号議案 平成29年度収支決算報告書(案)

第3号議案 平成30年度事業計画(案)

第4号議案 平成30年度収支予算書(案)

(5) 第31回企画運営委員会

日 時 平成30年9月6日(木)午前9時30分

場 所 京都市職員厚生会 職員会館かもがわ 第5会議室

議 事 事業団基金に係る具体的な活用策について

2 事業報告

京都市まちの美化推進事業団(以下「事業団」といいます。)では、市民、事業者及び行政との協働により、京都市のまちの美化を進めるため幅広い取組を展開してきました。

具体的には、事業団が主体となって実施した事業(「事業団事業」)や美化推進強化区域における「定例清掃活動」を実施したほか、地域住民団体による「地域清掃活動」を支援してきました。

また、市民や観光客等に美しい京都をもっと愛していただくよう、市内の観光地や繁華街を散策しながら清掃活動を行う京都市主催の「パスポート事業」に協賛し、会

員の顔が見える社会貢献活動の一環として、まちの美化の取組を支援してきました。

さらには、美化推進強化区域を中心に、地域住民団体や関係機関と連携して、まちの美観を損なうものを一掃するため、清掃活動と併せ、美化啓発活動を展開してきました。

(1) 清掃活動

美化推進強化区域内における観光地、行楽地、ターミナル、幹線道路において、各種市民団体、ボランティア団体、会員等関係企業・団体、商店街等の皆様と共に清掃活動を実施しました。

清掃活動の参加者には、参加記念品として、会員が京都市のまちの美化の取組を支援していることをアピールできるよう、ハンドタオル（事業団会員名入り）を、子ども達にはウェットティッシュ等を配布しました。

ア 事業団事業

「京都さくらよさこい」、「祇園祭後祭」及び「京都・東山花灯路」等の行事に協力し、会員が見える社会貢献活動の一環として、幅広く市民や観光客にアピールできるよう、事業団事業として清掃活動を実施するなど、京都市のまちの美化に取り組みました。

(ア)「第十四回京都さくらよさこい」

(日時)平成30年4月1日(日)

(場所)岡崎公園

(内容)ブースの設置によるまちの美化の啓発に取り組みました。

(イ)「京都・東山花灯路2019」

(日時)平成31年3月7日(木)午前10時～11時

(場所)高台寺公園周辺

(内容)石畳に映える露地行灯の「灯り」といけばな作品の「花」等で美しく彩られた京都に観光客をはじめ多くの皆様をお迎えするため、3月7日(木)午前10時から、高台寺公園を中心とする会場一帯の清掃活動を実施し、16会員、45名の参加を得ました。

((公社)京都市観光協会、京都市小売商総連合会、京都商工会議所青年部、京都たばこ商業協同組合、京都百貨店協会、京都府信用金庫協会、京阪電気鉄道(株)、(株)志津屋、(株)セブンーイレブン・ジャパン、宝ホールディングス(株)、日本たばこ産業(株) 北関西支社、日本マクドナルド(株)、(株)ホテルプリンセス京都、関西たばこ問題を考える会、京都さくらロータリークラブ、(一財)京都市都市整備公社)

※ 「祇園祭後祭」清掃活動は、高温による熱中症予防のため、中止

イ 定例清掃活動

原則として、毎月第1週～第4週の火曜日の午前10時(第1週は午前10時30分)から、以下の美化推進強化区域において、清掃活動を実施しました。

- ・第1週 油小路北部区域 延べ642名参加(12回実施)
- ・第2週 京都駅八条口周辺 延べ1,093名参加(12回実施)
- ・第3週 油小路区域 延べ408名参加(12回実施)

- ・第4週 四條大宮周辺 延べ269名参加（12回実施）

ウ パスポート事業（京都市主催）

市民や観光客、修学旅行生に美しい京都をもっと愛していただくため、京都市内の観光地や繁華街を散策しながら清掃活動を行う京都市主催の事業に、事業団も協賛し、取組を支援しました。

- （ア）「友・遊・美化パスポート」（市民及び観光客等を対象）

延べ1,573名参加（23回実施）

- （イ）「一日美化パスポート」（団体の観光客及び修学旅行生等を対象）

18名参加（1回実施）

（2）啓発活動

美化推進強化区域内において、啓発物品の配布により、市民、観光客に対して、ごみのポイ捨て禁止や美化活動への参加及び協力を呼び掛ける街頭啓発活動を実施しました。

啓発物品は、ウェットティッシュ等、合計1,760個を配布しました。

ア 会員等との連携による活動

- （ア）日本マクドナルド㈱から『美しく未来に残そう京のまち』マクドナルドは、京都市まちの美化推進事業をサポートいたします」と記載された「ポテト無料券」を提供していただき、啓発活動や清掃活動において、参加記念品の一つとして有効に活用させていただきました。

- （イ）たばこ関連の会員をはじめとした企業・団体・京都市関係部署と連携してポイ捨て防止のためのマナー啓発に取り組みました。

- （ウ）会員の希望に基づき、「まちの美化PR・啓発ステッカー」を配布し、当該保有車両への掲出により、当該会員が京都市のまちの美化活動を応援していることのアピールやまちの美化啓発を行いました。

イ 美化啓発ポスターの作製

多くの方がまちの美化に関心を持ち、再認識する機会となるよう、デザイン制作を公募方式で実施し、企画運営委員において作品選定を行いました。（応募総数108作品）

最優秀作品は、会員事業所・店舗をはじめ、公共施設、小・中学校、大学及び主要な観光施設等に掲示を依頼しました。（3,270枚発行）

ウ 観光情報誌等への広告掲載

（公社）京都市観光協会が発行する「葵祭、祇園祭、時代祭、大文字五山送り火」のパンフレット（各30,000部発行）と「祇園祭、時代祭」交通規制図（各20,000部発行）、観光・旅行情報誌「るるぶ京都2020」（250,000部発行）、ホテル部屋置き観光情報誌「京都観光コンシェルジュ2019春夏号」（京都市内中心の宿泊施設約300箇所、約13,500室に設置）へ事業団の広告を掲載し、事業団のPRやまちの美化の啓発を行いました。

エ 美化啓発カレンダーの作製

美化活動日程、まちの美化標語、会員名一覧を掲載した卓上カレンダーを12月に作製し、会員をはじめ、地域清掃活動団体等に配布したほか、京都新聞でプレゼ

ントの募集を実施し、広く京都市のまちの美化推進に協力する会員を紹介するとともに、まちの美化を呼び掛けました。(1, 400部配布)

オ ホームページの充実

ツイッターやフェイスブックと連動し、随時美化活動の告知や報告を行うとともに、事業団が進める啓発活動についても掲載し、広くアピールしました。

カ 会員紹介パネルの更新

会員が市民や観光客に京都市のまちの美化の取組を支援していることをアピールする「会員紹介パネル」を更新し、各イベントの出展ブースにおいて掲示しました。

キ 「固定式啓発看板」の維持管理

美化推進強化区域内に設置している固定式啓発看板の点検を行い、修繕が必要なものについては更新を行いました。

外国人観光客へもまちの美化を呼び掛けるため、更新看板は、掲載標語を英語、中国語、韓国・朝鮮語併記とし、また、見た目にわかりやすいピクトグラムも掲載しました。

(3) 街頭ごみ容器の作製

清水や嵯峨野区域などの観光地に設置している竹籠製の街頭ごみ容器を作製し、交換作業を実施しました。

(4) 持ち帰り啓発ごみ袋の配布

ごみの散乱を抑えるため、ごみの持ち帰りを促進する標語を記載した袋を、協力いただける観光地の施設や店舗に配架し、観光客等に対し配布を行いました。

また、会員(叡山電鉄株、京都経営者協会、(一社)京都経済同友会、京都商工会議所女性会、京都たばこ商業協同組合、(一社)京都府トラック協会、月桂冠株、株)ジェイアール西日本 デイリーサービスネット 京都営業支店、敷島製パン株)京都営業所、西日本旅客鉄道株)近畿統括本部 京都支社、ミニストップ株、森永製菓株)京都支店、(一財)京都市都市整備公社、(公社)京都ビルメンテナンス協会、プロバスクラブ京都)の協力を得て、各施設や店舗等、配布範囲を拡大し、より多くの観光客へ啓発を行いました。

(5) ボランティア活動等の奨励

ア 美化推進強化区域内において、継続して清掃活動又は美化啓発活動を実施している地域住民団体に清掃用具等の提供を行いました。

また、年間2回以上定期的に継続して実施した11団体には、功績を称え、より積極的なまちの美化実践活動に精励されるよう奨励金を交付しました。

イ タクシー事業者、運送事業者を中心とした会員を対象に、不法投棄行為の発見時などに、投棄者の情報提供を行っていただく、不法投棄監視通報制度の運用を図ってきました。

(6) 基金の活用

ステッカー広告を作製し、京都市営地下鉄烏丸線全車両(120両)のドアに貼付しました(掲出期間:平成30年1月1日~平成31年3月31日)。

また、「るるぶFREE京都19春/夏/秋号」(80,000部発行、京都市内

を中心とした宿泊施設や観光案内所等、約60箇所に設置)へも同内容の広告を掲載し、事業団会員が美化活動などまちの美化に係る社会貢献活動に積極的に取り組んでいることを広くアピールしました。



(7) その他（京都市施設内飲料用自動販売機設置業者の応募資格要件について）

平成30年4月に京都市サービス事業推進室（1台）、平成31年1月に京都高度技術研究所ビル（4台）、京都市いきいき市民活動センター3施設（3台）、同年2月に京都動物愛護センター（2台）、京都市青少年活動センター4施設（4台）の飲料用自動販売機の設置事業者募集については、京都市まちの美化推進事業団会員であることが応募資格要件となっており、併せて関連する会員へ情報提供を行いました。

<参考>

世界の京都・まちの美化市民総行動実行委員会による取組

(平成31年4月18日付け承認事項)

市民団体、ボランティア団体、学校関係団体、企業・業界団体、行政関係機関等に広く呼び掛けて、市民、事業者及び行政の協働により、門掃き、ごみのポイ捨て禁止等の呼び掛けや不法投棄、放置自転車、違反広告等のまちの美観を損なうものの一掃に向けた取組を実施しました。

美化活動内容は、引き続き、散乱ごみが減少している現状を踏まえて、啓発活動に重点を置くとともに、外国人観光客の増加を見据え、市民、事業者、行政の協働による京都ならではの美化推進の取組内容の周知に努めました。

1 世界の京都・まちの美化市民総行動

(1) ～安心して、気持ち良く暮らせる美しい都市～「京都・まち美化大作戦」

ア 概要

環境月間である6月に、多くの入洛観光客を迎える京都の玄関口で広く市民、事業者等の参加を得て、門掃き等を呼び掛ける街頭啓発や清掃活動を以下のとおり実施しました。

イ 日 時 平成30年6月2日(土) 午前10時30分～同11時30分

ウ 場 所 JR京都駅烏丸口及び八条口周辺

エ 参加団体 49団体 325名

オ 内 容

(ア) 街頭啓発

京都駅烏丸口周辺(ホテルグランヴィア京都前、京都駅中央口前、京都タワー前、ヨドバシカメラ前)及び八条口周辺において、啓発物品を配布。

<啓発物品>

- ・絆創膏
- ・きこり箸(株)セブンーイレブン・ジャパン 提供)
- ・携帯用ごみ袋(日本たばこ産業(株)北関西支社 提供)
- ・トートバッグ(食品容器環境美化協会 提供)
- ・ポケットティッシュ(環境省近畿地方環境事務所 提供)

(イ) 清掃活動

ホテルグランヴィア京都前を出発し、興正寺をゴールとする4コースの清掃活動を実施。

京都駅烏丸口周辺において、放置自転車等の追放に向けた啓発活動のほか、違反広告物(はり紙、立て看板等)の適正化に向けた除去作業を実施。

(ウ) その他(参加記念品)

- ・エコバッグ
- ・ポテト無料券(日本マクドナルド(株) 提供)

(2) ～楽しくきれいを広げよう～「京都・まち美化大作戦」

ア 概 要

京都市美しいまちづくり推進月間である11月に、全市を挙げた市民総ぐるみの美化活動を展開するとともに、まちの美化の輪をより一層広げるため、市民団体、企業、行政等が一堂に会し交流する、まちの美化祭典を以下のとおり実施しました。

イ 日 時 平成30年11月4日(日)午後1時30分～同3時

ウ 場 所 梅小路公園周辺

エ 参加団体 153団体 2,675名

オ 内 容

(ア) 開会セレモニー

a 開会前

- ・京都明德高等学校吹奏楽部による演奏

b 開会中

- ・京都市及び京都市まちの美化推進事業団の主催する美化活動等に積極的に参加・協力いただいた団体・市民の紹介、記念品贈呈

(イ) 美化啓発パレード

消防音楽隊や京都明德高校吹奏楽部に参画いただき、梅小路公園～大宮通～七条通～梅小路公園のコースを行進。

(ウ) 街頭啓発

大宮入口付近、京都鉄道博物館付近、すざくゆめひろば付近の3箇所で啓発物品を配布。

a 啓発物品

- ・ウェットティッシュ
- ・きこり箸(株)セブン-イレブン・ジャパン 提供)
- ・クリアファイル(西日本旅客鉄道(株) 近畿統括本部 京都支社 提供)
- ・携帯用ごみ袋(日本たばこ産業(株)北関西支社 提供)
- ・エコバッグ(株)ローソン 提供)
- ・ボールペン(食品容器環境美化協会 提供)

b 参加記念品

- ・ピンバッジ
- ・ポータブルクッション
- ・ポテト無料券(日本マクドナルド(株) 提供)

(エ) 清掃活動

梅小路公園を15コースに分かれてスタートし、4箇所のゴール地点(梅小路公園、戒光寺公園、小坂公園、西塩小路久保公園)までの清掃活動を実施。

2 その他の取組

(1) 啓発物品の作製，配布

「環境月間（6月）」や「京都市美しいまちづくり推進月間（11月）」の取組を推進するため，絆創膏やウェットティッシュ等の啓発物品（一部，英語併記）を作製し，世界の京都・まちの美化市民総行動をはじめ，京都市まちの美化推進事業団の定例清掃や地域の一斉清掃活動等で配布しました。

(2) 電光掲示板等の活用

京都市電光掲示板を活用し，広く市民や観光客に，まちの美化を呼び掛けました。

3 庶務報告

(1) 理事による書面表決（平成30年8月24日付け議決※1）及び第27回理事会（令和元年5月8日開催※2）の結果、以下のことについて承認しました。

ア 補欠役員の選任

後任理事及び監事を次のとおり承認しました。

（敬称略）

役 職	役 員 名	
理 事	吉野 孝士 （日本たばこ産業(株) 北関西支社 支社長）	※1
理 事	高橋 秀夫 （宝ホールディングス(株) 取締役 人事、総務、環境広報、品質保証担当）	
監 事	丹波 寛志 （京都信用金庫 常務理事 総務部担当兼人事部長）	
理 事	廣野 貴夫 （(一社) 京都経済同友会 理事事務局長）	※2
理 事	足立 高広 （(一社) 京都府タクシー協会 専務理事）	
理 事	藤原 啓一郎 （キリン(株) CSV戦略部 シニアアドバイザー）	
理 事	堤 高司 （月桂冠(株) 総務部長）	
理 事	佐藤 義雄 （コカ・コーラボトラーズジャパン(株) 近畿法人・開発部 市場開発一課 課長）	
理 事	八木野 守 （フィリップモリスジャパン (同) 関西北ディストリクト IQOS市場開発 マネージャー）	
理 事	長谷川 一樹 （京都市 環境政策局長）	
理 事	張田 和宏 （京都市 環境政策局 循環型社会推進部 廃棄物指導・生活環境担当部長）	
監 事	石田 嘉彦 （京都市 会計室 次長）	

企画運営委員については、次のとおり委嘱しました。

(敬称略)

役 職	企画運営委員名
企画運営委員	河野 穰 (（公社）京都工業会 業務推進役)
企画運営委員	西岡 誠司 (京都商工会議所 産業振興部 副部長)
企画運営委員	津崎 隆夫 (キリンビール(株) 近畿圏統括本部 総務部 副部長)
企画運営委員	芝崎 未知代 (コカ・コーラボトラーズジャパン(株) CSV推進部 地域共生課 京都工場エコラ館駐在)

(参考) 関連規定等

<京都市まちの美化推進事業団定款>

(役員を選任)

第12条 理事及び監事は、総会において、普通会员のうちから選任する。ただし、補欠役員は、前任者が推薦し、理事会の承認を経て選任する。

(委員会)

第30条 理事長は、推進事業団事業の円滑な運営を図るため、必要があると認めるときは、理事会の議決を経て、委員会を置くことができる。

2 委員会に関する必要な事項は、理事会において別に定める。

<第2回理事会決議>

(企画運営委員会設置)

委員は、所属会員の中から、理事長が委嘱する。

イ 理事長代理、副理事長及び専務理事の互選

理事長代理、副理事長及び専務理事を次のとおり承認しました。

(敬称略)

役 職	役 員 名	
理事長代理	吉野 孝士 (日本たばこ産業(株) 北関西支社 支社長)	
副理事長	高橋 秀夫 (宝ホールディングス(株) 取締役 人事、総務、環境広報、品質保証担当)	※1
専務理事	張田 和宏 (京都市 環境政策局 循環型社会推進部 廃棄物指導・生活環境担当部長)	※2

ウ 入会及び退会会員の承認

下記会員の入退会が承認されました。

したがって、現在の構成員数は、99会員（普通会员85，協賛会員14）と4つの協賛団体及び3つの関係団体，合計106企業・団体の構成となります。

入会会員	(有)酒ます商店（普通会员）	※1
	トクデン(株)（協賛会員）	

退会会員	伊藤忠食品(株)（普通会员）	※1
	(株)上田本店（普通会员）	
	京都観光旅館連盟（普通会员）	
	京都市食品衛生国民健康保険組合（協賛会員）	
	（一社）京都市食品衛生協会（協賛会員）	※2

(2) その他

下記の会員から社名変更の報告を受けています。

旧社名	新社名
(株)近鉄・都ホテルズ 新・都ホテル	(株)近鉄・都ホテルズ 都ホテル 京都八条